

価値観を捨てると、いろいろも消える。

人と人が、対立して争う原因は、お互いが価値観に執着しているからです。

「自分は正しい。相手が間違っている」と、お互い、いがみ合っています。

国と国との戦争も同じです。

「こちらが正しい」という価値観にしがみついているから「相手が間違っている」という非難へと変わります。

譲らず、奪うこと、否定することにパワーを使っています。

「価値観」は、素晴らしいものだと思っている人がいますが、喧嘩の元になります。

価値観は、無理に持つ必要はありません。

愛の逆は、価値観です。

愛は「私とあなたは1つである」という考えです。

価値観は「私とあなたは別々である」という考えです。

愛が平和とすれば、価値観は戦争です。

いろいろする人は、頑固です。

強い価値観を持ち、執着して、絶対に妥協しようとしません。

心のどこかでは「私が正しい。あの人は間違っている」と見下しています。

そのため、対立となり、喧嘩へと発展します。

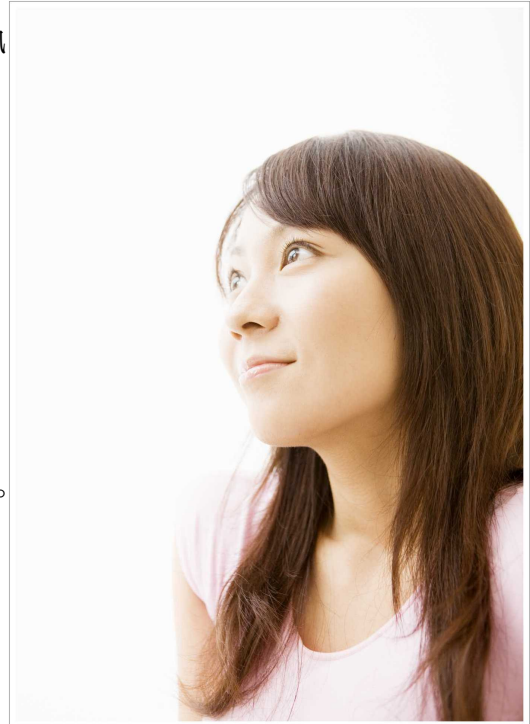
つまらないことに執着をして、さらに大きなことを失います。

価値観は、一度捨てないといけないのです。

持つ必要はありません。

いろいろな人になる人は、自分の価値観を持っていません。

「もしかしたら、自分は間違っているのではないか」という謙虚な心を持ち、相手の考え方を吸収す



るのです。

謙虚な姿勢を心がけていれば、気持ちに余裕ができ、いらいらしたりキレたりすることがありません。

自分の考えに執着することがなければ、どんな人とでも、仲良くすることができるのです。

いらいらない人になる方法 その5

価値観を、ごみ箱に捨てる。